

株式会社 ロングリバー

地元明治団地地域へのPR活動と利用者の快適空間づくり事業【支援団体 いわき信用組合】

事業課題

通所介護サービス（デイサービス）の課題

当社は、「デイサービス福老」と「ヘルパーステーション永久」を運営する介護事業所です。介護サービス事業は、様々な資格要件をみなさなければなりません。当社の代表が生活相談員、サービス提供責任者、訪問介護員等を兼務しているのですが、**これ以上の兼務はできないという行政の指導**があります。

特にデイサービスは、ケアマネージャーからの紹介が大きいのですが、自社のケアマネージャーがいいため、**有資格者の育成が急がれます**。

また、当社はいわき市のシルバー団地である明治団地に立地していますが、その地の利を生かすことができていません。現在の利用者を見ても、明治団地からの利用者は2名と少なく、**「歩いていけるデイサービス」であるにもかかわらず、その利便性を地元に応用できておりませんでした**。この明治団地にデイサービスがある、ということの広告宣伝を強化し、地域の利用者を増加させることが当面の課題であります。



課題解決方法

ポイント①：地元明治団地地域へのPR活動

地域の方に当施設を知って頂くために「秋祭り」を開催します。秋祭りでフードサービスを提供します。介護サービス施設は「自分にはまだまだ先の話」といわれる方も多いと思いますが、いつか必ず“誰しにも訪れる介護”に直面する前から必要な知識であることを地域の方々へと学んでいける場を創造します。

秋祭り訪問者に印象付けるために『法被』・『エプロン』・『ジャンパー』を作成し、楽しさ、華やかさ、明るさ、施設としての統一感を演出します。



ポイント②：利用者様の快適な空間作り

- ▶ テレビを壁掛けにすることで、利用者様の移動をスムーズに行えるように快適な空間作りをし、利用者の環境整備を行います。



- ▶ 物置を設置することで、ベッド周りを安全にすることができ、安心して静養することが出来るようになります。すべてのベッド周りのモノがなくなり、すっきりとした空間となりまた、地震などでモノが落下する心配もなくなります。

補助事業の成果

体験希望者が増加

1. お祭りを開催することで、地域の方と施設の壁がなくなり気軽に施設へ足を運んでくれる様になりました。また、今回の秋祭り参加者が「体験希望」に訪問することにもつながりました。
2. テレビ台の脚を、気にすることがなく、利用者様が自由に室内移動を安全に出来るようになりました。物置設置で、ベッド周りの収納スペースを撤去し、快適に安全に過ごすことが出来るようになりました。



今後の展望

地域密着型を目指す

地域密着型の施設なので、出来るだけ地元の方に利用してもらえるように、お祭りだけのPRでは無く、継続的にPR活動を進め、明治団地の方の利用者様を増やすように努力していくことで、地元の利用者が増加していくと思います。

明治団地の利用者様が増えることで、送迎の時間短縮とガソリン代の経費削減につなげ、経営の安定化を図るための努力をしていきます。



【本補助金採択を受けて】

お祭りを開催し、地域の皆さんの本音を聞くことで（老人施設は頭がおかしくなった人が来る場所）偏見を取り除くことが出来ました。

自分たちとしては、PR活動をしてきたつもりでしたが、地域の皆さんには、十分に伝わっていないことに気づきました。

【経営理念】

1. あなたの「もう一人の家族」になれるようにひとりひとりが笑顔で過ごせるよう、あなたを思い、向き合っていきます。
2. 利用者様だけでなく、その家族とのつながりも大事に人と人のつながりを大切に、利用者様だけでなくその人を取り巻く全ての人とのつながりを大切にします。
3. みんなが笑顔で意欲的な生活が送れるように常に尊敬の気持ちを忘れずに支援します。笑顔だけでなく、声を出して笑えるを目指します。
4. 「自分でやりたい」の気持ちを大切に「まだまだ自分にもできる」「何かをやりたい」のお手伝いをします。
5. あなたの生活スタイルと安堵感こだわりの生活スタイルや習慣を崩すことなく、むしろ安堵感を持っていただきたいと思っております。